

エキシビション

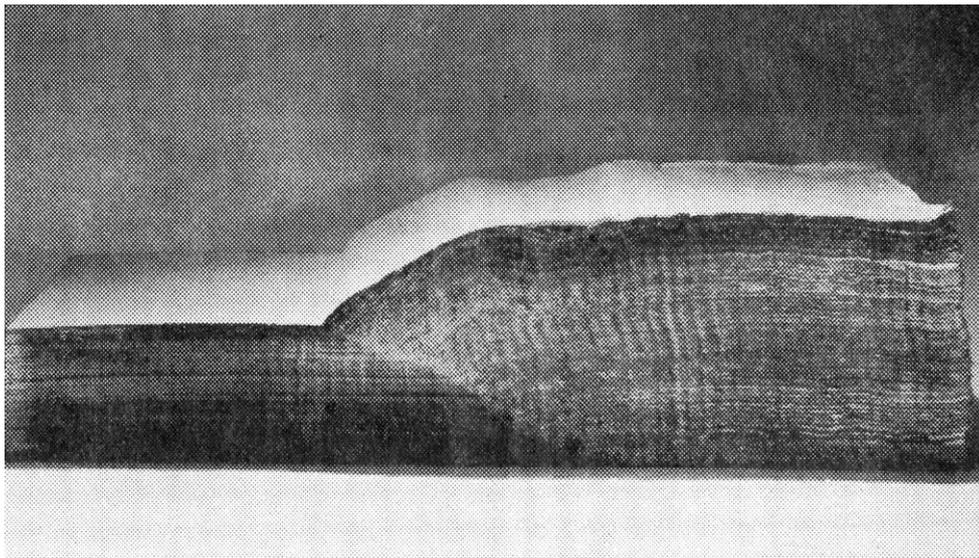
文・アリス・B・トーマス

角永、マベはアレクサンドリア美術館で展示に取り組んでいます

「角永和夫の厳選された彫刻作品」は、土曜日から5月12日までアレクサンドリア美術館で展示されます。展示は午後7時から9時までです。アーティストと彼の妻を称える土曜日のレセプション。ステイブンブラッドリー博士 アレクサンドリア博物館の館長が展示を企画しました。また、美術館の933 ウィンドウワークスには、ジョニ・マベの「執着、個性、奇異の旅の美術館」の展示もあります。角永の展示には、木、紙、竹の彫刻作品が含まれます。1970年代初頭以来、日本の芸術家は、日本の杉や松、手漉き紙、竹、そして最近では絹を使用して、大きく単純化された幾何学的形状を作成してきまし

クサンドリア美術館の展覧会キュレーターであるキャロライン・ストーン氏は、角永氏は、オブジェクトの作成において彼が選んだ素材の本質を認識し、明らかにすることをアーティストに求める伝統的な日本の美学の中で働いています。角永の最も有名な作品は、石川県の彼の家族の森からの杉の丸太の形です。長さ18フィートのこれらの丸太の形のいくつかは、ランダムなパターンで穀物に対してスコアリングまたはカットされ、その後硬化されて、さらにひび割れや反りが発生した、とストーン氏は語った。一連の手漉き紙のフォームも角永によって作成されました。彼は300枚もの和紙を積み重ねて「立体」のオブジェを

作りました。展示品には、いくつかの紙の形と、素材の形式的または構造的な品質を誇張するために加熱または擦り切れた多数のタケノコが含まれます。「角永のオブジェはすべて、自然の形の本来の美しさと、人間の操作によって引き起こされる形の変化（必ずしも否定的ではない）を同時に明らかにするために作成されています」と夫人。ストーンは言った。アーティストは彼の作品を記録したカタログを作成しました。ポスターも購入できます。この展示会は、国際紙財団からの助成金と、ニューオーリンズの日本総領事館および名誉総領事館の江口満氏の努力に



『Paper No.1 BA』は、角永和夫による1983年の手漉き製紙作品のタイトルです。

た。アレクサンドリア美術館の展覧会キュレーターであるキャロライン・ストーン氏は、角永氏は、オブジェクトの作成において彼が選んだ素材の本質を認識し、明らかにすることをアーティストに求める伝統的な日本の美学の中で働いています。角永の最も有名な作品は、石川県の彼の家族の森からの杉の丸太の形です。長さ18フィートのこれらの丸太の形のいくつかは、ランダムなパターンで穀物に対してスコアリングまたはカットされ、その後硬化されて、さらにひび割れや反りが発生した、とストーン氏は語った。一連の手漉き紙のフォームも角永によって作成されました。彼は300枚もの和紙を積み重ねて「立体」のオブジェを作りました。展示品には、いくつかの紙の形と、素材の形式的または構造的な品質を誇張するために加熱または擦り切れた多数のタケノコが含まれます。紙、竹、シュート、そして最近ではシルク。アレ

による外務省の支援を受けています。ジョージア州アセンズ在住のMiss Aabeは、1983年に開始され、進化を続ける作品の短縮版を発表します。「派手で派手なゴミと楽しいファウンドオブジェクトのインスタレーション」は、ある美術評論家がマベさんの作品を説明した方法です。彼女の美術館には、リベラス、ナタリーウッド、ハンクウィリアムズ、ジェリーリールイス、ジョンF.ケネディ、パッツィークライン、タイニーティム、ジェームスブラウン、アルフレッドヒッチコック、タミーワイネット、ジョンウエインの画像が展示されています。また、何百もの装身具やその他のオブジェクトが点在するWebb Pierceのギター型のスイミングプールのバージョンも表示されます。博物館の933 ウィンドウワークスは、国立芸術基金からの助成金によってサポートされています。